

シェイクスピア・フローラ（II）

金 城 盛 紀

Summary

Shakespeare's Flora (II)

Seiki Kinjo

This is the second instalment of the survey dealing with all the plants, mentioned by Shakespeare. The third instalment, expected to appear in the next issue of this publication, will be the last.

これは「シェイクスピア・フローラ（I）」（『神戸女学院大学論集』第41巻第1号）の続きである。次号で完結する予定である。

51 ケシ POPPY

英名 Poppy, Opium Poppy

和名 ケシ（芥子），アヘンゲシ（阿片芥子）

学名 Papaver somniferum

ケシ科の越年草。原産地は地中海沿岸から小アジア地方とされる。白・紅・紫色などの大きな花をつける。果実の乳液から阿片・モルヒネを製するので、日本では一般的の栽培は禁じられている。ケシの薬効は古代ギリシア・エジプトから知られていた。

Iago Not poppy, nor mandragora,
Nor all the drowsy syrups of the world
Shall ever medicine thee to that sweet sleep
Which thou ow'dst yesterday.

Othello, 3. 3. 330

イアーゴー ケシでもマンドラゴーラでも
世界中のありとあらゆる睡眠薬を飲んでも
昨日までの心地よい眠りはもうおまえにはないぞ。

『オセロー』

ケシやマンドラゴーラ（マンドレーク）には鎮痛・催眠の薬効がある。悪党イアーゴーは上官のオセローをだまして最愛の妻が不貞をはたらいたと信じこます。純粋な愛が一転して将軍を狂乱状態に陥れるのを見て、彼はほくそ笑む。妻の裏切りはオセローにとってこの世の終わりに等しい。「日ごとに訪れる生命の安らぎ」たる眠り（『マクベス』）はどんな薬を使ってもオセローにはもう訪れることはない。

52 月桂樹 LAUREL（省略）

53 コクタン EBONY

英名 Ebony

和名 コクタン（黒檀）

学名 *Diospyros ebenum*

カキノキ科の常緑高木。セイロンとインド原産で、高さ約6メートルになる。シェイクスピアは輸入された材木や印刷物をとおしてこの木についての知識を得た。材が黒いので黒色の代名詞となったが、材質は堅く耐久性に富んで珍重された。数種があるが、標記の種がもっともよく知られてきた。

King By heaven, thy love is black as ebony.

Berowne Is ebony like her? O wood divine!

A wife of such wood were felicity.

Love's Labor's Lost, 4. 3. 243

王 いや、本当におまえの恋人は黒いな、黒檀だ。

ビルーン 黒檀ってあの人のようなんですか？それならあの木はまさに神聖！

あの木のような妻をもつとは幸せそのものです。

『恋の骨折り損』

めろめろにほれ込んでいる恋人が黒檀のごとしと言われた青年貴族は、それでは黒檀は美しい神聖な木と比喩を逆転させる。そのうえで、黒檀の木目がこまかく材質が堅い特徴を、彼女の肌理のこまかさや貞操の堅固さにかけてほめちぎる。恋は頭の回転も速める。

なお、『ハムレット』に出る「ヘボナ」という植物はコクタンであるとする説もある。

54 コケ MOSS

英名 Moss

和名 コケ（苔）

学名 Musci (類)

蘚苔類と地衣類の総称。古木、湿地、岩石の表面などに生える隠花植物。シェイクスピアのコケを特定するのは不可能で、あまり意味もない。

Arviragus The raddock would,

With charitable bill. . .

. . . bring thee all this,

Yea, and furr'd moss besides.

Cymbeline, 4. 2. 228

アーヴィラガス 駒鳥がそのやさしくしばしで...

こんな花をもって来てくれる、

それに、毛皮のようなコケまでも。

『シンベリン』

乙女の死を悼む挽歌。駒鳥は亡きがらを木葉や花でおおうという民間伝承がある。その小鳥

がいろいろな花で飾ったうえコケも手向けるというが、コケは母性愛を表す。このコケは「毛皮のような」とあるからスギゴケであろうか。

55 コケモモ BILBERRY

英名 Bilberry, Lowbush Blueberry

和名 コケモモ(苔桃), ビルベリー

学名 Vaccinium myrtillus

ツツジ科スノキ属の落葉低木。実は黒紫色で、生食もされたが、一般には酒の着色やジャムの材料などにされてきた。

Pistol Where fires thou find'st unrak'd and hearth unswept,
There pinch the maids as blue as bilberry.

The Merry Wives of Windsor, 5. 5. 45

ピストル 炉の火を埋けてなかったり、掃除をしてなかったりしたら
娘たちをつねってしまえ、コケモモみたいに黒ずむまで。

『ウィンザーの陽気な女房たち』

シェイクスピアの時代イギリスの北部では、人々はコケモモをイチゴのように味わったそうだが、この実の黒紫色はアザの色の形容にもなった。

56 コショウ PEPPER

英名 Pepper, Black Pepper

和名 コショウ(胡椒), ペッパー

学名 Piper nigrum

コショウ科の常緑つる性低木。インド原産。古代ギリシアでも知られていたが、香辛料として珍重され、東西交易の主要商品であった。イギリスには古代ローマ人がもたらし、シェイクスピアの時代には普及していた。

Sir Andrew Here's the challenge, read it. I warrant there's vinegar and pepper in't.

Twelfth Night, 3. 4. 144

サー・アンドルー 決闘状を書いたよ、読んでくれ。酢と胡椒をうんときかしたよ。

『十二夜』

サー・アンドルーはその財布は重いが頭はからっぽの騎士。彼が読みあげる自筆の決闘状は

噴飯ものである。胡椒をきかした辛みがあるとすれば、それは書き手である騎士自身にブーメランのように返ってくる。シェイクスピアの胡椒は植物ではなく、その実を粉にした香辛料であり、その強い刺激性の比喩である。

57 ゴボウ BURDOCK

英名 Burdock, Burr

和名 ゴボウ（牛蒡）

学名 *Arctium lappa*

キク科の二年草。日本では10世紀ころより栽培されている重要な野菜だが、朝鮮半島を除いて、外国では食べない。イギリスでは昔、るいれきや湿疹の薬として利用された。

Lysander Hang off, thou cat, thou bur!

A Midsummer Night's Dream, 3. 2. 260

ライサンダー 放せ、この猫、ゴボウのいが！

『夏の夜の夢』

シェイクスピアのゴボウは最低のイメージをもつ雑草である。英名 “burdock” の “bur” は「いが」のこと、それは衣服にくっつくと離れにくい迷惑なもの、“dock” は「ギシギシ」という有害な雑草を指す。国の掟、親の命に反して、相思相愛の恋を成就させる駆け落ちの道中であるが、早くも心変わりした男には、そのことを知らないでくっついてくる女はいがになりさがる。

なお、ゴボウ (hardock=burdock) は狂乱したリア王の頭上を飾る雑草の一つでもある。

58 コムギ WHEAT

英名 Wheat, Common Wheat, Bread Wheat

和名 コムギ（小麦）、パンコムギ（パン小麦）

学名 *Triticum aestivum*

イネ科の一年生穀草。東洋のコメに相当するいわば西洋の主食。古代ギリシアでは農耕神デメテルの贈り物とされ、農業のシンボルとなっていた。

Hamlet Peace should still her wheaten garland wear.

Hamlet, 5. 2. 41

ハムレット 平和の女神をして常に小麦の花冠を戴かしむ。

『ハムレット』

クローディアス王がイギリス王に宛てた書簡をハムレットが説明している部分である。ク

ローディアスの言辞は外交辞令とはいえ、平和と豊饒が国際関係の要諦であることを如実に示している。平和の女神が小麦の花冠をかぶれば、それは平和がもたらす豊饒、繁栄のエンブレムとなる。『あらし』における結婚の祝いでも、五穀豊饒の女神シリーズ（ケレス、すなわちギリシアのデメテル）を招くのに小麦が冒頭に挙げられている（エンドウの項参照）。

59 コメ RICE

英名 Rice

和名 イネ（稻）、その穀粒がコメ（米）

学名 *Oryza sativa*

イネ科の一年草あるいは多年草。ムギ類とともに主要穀物。瑞穂国にも外米が大量に輸入される時代になったが、シェイクスピアの時代には草本学者ジェラードがロンドンの植物園に植えていた。

Clown Three pound of sugar, five pound of currants, rice—what will this sister of mine do with rice?

The Winter's Tale, 4. 3. 38

道化 砂糖が三ポンド、乾ぶどうを五ポンドと米か——妹のやつ米でどうしようてんだろう。

『冬物語』

シェイクスピアで米が言及される唯一の箇所。英語では米もイネも同じ“rice”だが、イネとしては現れない。初夏、羊の毛刈り祭りを祝う食べ物の材料を買うために出かける道化。その買い物リストに米がふくまれている。シェイクスピアの観客には米はいうまでもなく「外米」だったが、道化がいぶかっているのを見ると、なじみも薄かったのであろう。

60 コロシントウリ COLOQUINTIDA

英名 *Colocynth*, Bitter Apple, Bitter Cucumber

和名 コロシントウリ（コロシント瓜）

学名 *Citrullus colocynthis*

ウリ科スイカ属の多年草。熱帯アジア、アフリカの乾燥地原産。葉や花はスイカに似て、実は大きさも色もオレンジに似る。果肉は苦く、乾燥して下剤に用いる。

引用および解説はイナゴマメの項参照。

61 ザクロ POMEGRANATE

英名 Pomegranate

和名 ザクロ（石榴）

学名 *Punica granatum*

ザクロ科の落葉小高木。ペルシア・インド原産で、有史以前からの果樹である。南欧のイメージの強い豊饒のシンボル（種子が多いから）であるが、シェイクスピアの時代イギリスでも栽培されたようである。

Juliet It was the nightingale, not the lark,
 That pierc'd the fearful hollow of thine ear;
 Nightly she sings on yond pomegranate tree.

Romeo and Juliet, 3. 5. 4

ジュリエット あなたの脅えていらっしゃる耳に聞こえたのはナイチンゲール、
 ヒバリではありません。
 每晩むこうのザクロの木で鳴くの。

『ロミオとジュリエット』

ザクロにナイチンゲールは、梅に鶯の西洋版か。しかし、現実に、「なおうらめしき朝ぼらけ」を告げるのはヒバリである。結婚式を挙げたその日に追放を命じられたロミオは夜明まで市内にいたら死刑に処せられる。一刻でも長くひき留めておきたいジュリエットにはヒバリは残酷な「時」そのもの。古来から豊饒の木であり、キリスト教では清らかさの象徴ともなったザクロが、なんとも哀切きわまりないアイロニカルな情景に資する。

62 サツマイモ POTATO

英名 Sweet Potato, Spanish Potato

和名 サツマイモ（薩摩芋）、カンシヨ（甘藷）

学名 *Ipomoea batatas*

ヒルガオ科の一年生作物。中南米原産で、イギリスにはスペインを経てシェイクスピアが生まれる前年（1563）にもたらされた。

Thersites How the devil Luxuary, with his fat rump and potato finger,
 tickles these together!

Troilus and Cressida, 5. 2. 56

サーサイティーズ そら、情欲という悪魔が太ったお尻とイモの指でやつらを
 むずむずさせている！

『トロイラスとクレシダ』

求愛するギリシアの武将になびく多情なクレシダを物陰から見る毒舌家のコメント。これを見き、ラブシーンを目撃しているのはクレシダと永久の愛を誓ったばかりのトロイの王子トロイラスである。新大陸からもたらされたサツマイモには催淫効果があると考えられていた。指をサツマイモで表したのは、イモの「薬効」だけでなくその形態が男根を思わせるからか。

63 サフラン SAFFRON

英名 Saffron Crocus

和名 サフラン

学名 *Crocus sativus*

アヤメ科の球茎植物。クロッカスの仲間。10~11月に香りのある淡紫色の大きな花を咲かす。イギリスへはローマ人がもたらしたとされるが、中世には広まったようだ。薬品、香料、染料として重宝された。

Ceres Who with thy saffron wings upon my flow'rs
Diffusest honey-drops, refreshing show'rs.

The Tempest, 4. 1. 78

シリーズ 虹の神アイリス、あなたはサフラン色の翼より
私の花に甘露慈雨を降り注ぐ。

『あらし』

豊饒の女神シリーズは恵みの雨をもたらす虹の神に語りかける。虹の神の翼をサフラン色と形容している。ギリシアでは王侯の色、ローマでは婚姻の神の色、キリスト教では慈愛、聖母マリアの色として尊重されてきた色である。旧世代の汚れに染まらぬ若い王子とその妃となる二人の「まことの愛の契りを言祝ぐ」慈雨の女神の色としてこれ以上ものがあろうか。

64 サントリソウ HOLY-THISTLE

英名 Blessed Thistle

和名 サントリソウ（さんとり草）、キバナアザミ（黄花薊）

学名 *Cnicus benedictus*

キク科の一年草。アザミ属の近縁で、刺がある。夏、黄色い頭花をつける。中世より万能薬的薬草として有名だが、特にペストや心臓病に薬効があるとされていた。ラテン語名は“*carduus benedictus*”。

Margaret Get you some of this distill'd *carduus benedictus*, and lay it to

your heart; it is the only thing for a qualm.

Hero There thou prick'st her with a thistle.

Beatrice *Benedictus!* why *benedictus*? You have some moral in this *benedictus*.

Margaret Moral? no, by my troth I have no moral meaning, I meant plain holy-thistle.

Much Ado about Nothing, 3. 4. 73, 80

マーガレット カルドゥウス・ベネディクトゥス草を煎じて胸におあてなさいまし。気分が悪いときには何より効きます。

ヒーロー アザミの刺でビアトリスを刺すのね。

ビアトリス ベネディクトゥス! ベネディクトゥスですって? 何か意味ありげね, そのベネディクトゥス草には。

マーガレット 意味? とんでもありません。意味なんてございません。あのありがたいアザミのことを申したのでして。

『空騒ぎ』

ビアトリスは男嫌いでとおっている。若い貴族のベネディックとは口げんかの仲。そのベネディックが彼女に首ったけとのうわさが耳に入る。仮病をよそおうビアトリスにすすめられるのがベネディックと一, 二字違いの妙薬ベネディクトゥスなるアザミの煎じ薬。刺ある饒舌で武装していた才女の反応はいかに。

65 シダ FERN

英名 Fern

和名 シダ(羊齒)植物

学名 Pteridophyta

胞子で繁殖する植物。シダ植物として約一万種が知られているが、シェイクスピアのシダはワラビのような種類とみてさしつかえないであろう。

Gadshill We steal as in a castle, cock-sure; we have the receipt of fern-seed, we walk invisible.

I Henry IV, 2. 1. 87

ギャズヒル おれたちの泥棒商売はな, いわば城中の業務, 安全そのものだ。シダの種のおかげで見つかりっこはねえ。

『ヘンリー四世 第一部』

シダには花も種もない。繁殖の器官はなくても繁殖する不思議な植物と考えられていた。だ

から、種ではない種（つまり胞子）を身につけていると姿が見えなくなるという俗信があった。追いはぎを働くこすというギャズヒルが、見えないから安全だとうそぶいているのは、この俗信に基づく。実際には、ギャズヒルはフォールスタッフの仲間で、その背後には王子のハルが控えているから大船に乗った気分でいる。

66 シバムギ SPEARGRASS

英名 Couch-grass, Quitch Grass

和名 シバムギ（芝麦）、ヒメカモジグサ（姫鬱草）

学名 *Agropyron repens*

Speargrass は、葉や穂先が槍の先に似たイネ科の草の総称だが、イネ科カモジグサ属の雑草であるシバムギが代表的。

Bardolph Yea, and to trickle our noses with speargrass to make them bleed,
and then to beslobber our garments with it and swear it was the blood of
true men.

I Henry IV, 2. 4. 309

バードルフ そう、それからシバムギの葉先で鼻の穴を突ついて、鼻血を出させてそいつを服に塗りたくり、それを旅人の返り血だと言ひはれと言うんだ。

『ヘンリー四世 第一部』

ほら吹き騎士フォールスタッフが大奮闘を演じたと威張ったが、その真相開陳の場。引用で明らかのように、流血の凶器はスピア（槍）ならぬスピアーグラス（槍草）。この雑草の同定に汗を流せばフォールスタッフに何と言われるだろう。

67 ショウガ GINGER

英名 Ginger

和名 ショウガ（生姜）

学名 *Zingiber officinale*

ショウガ科の多年草。地下茎を薬用・香辛料とする。古代ギリシア・ローマより知られ、シェイクスピアの時代にはイギリスでも常用されていた。熱帯アジアの原産だが、『古事記』に言及があり、日本に伝わったのは712年とされる。

Clown Yes, by Saint Anne, and ginger shall be hot i'th'mouth, too.

Twelfth Night, 2. 3. 117

道化 そうだ、聖アンさまにかけて。それにショウガ酒で口をほてらせたくもない

るね。

『十二夜』

深夜まで酒を飲んで騒いでいるところへ、執事がやって来て高飛車に非難する。一見ピューリタン風のいばりくさった執事にたいして飲んべえ貴族はやり返す。自分が堅物だったら他人さまも食ったり飲んだり楽しんだらいいのか、と。この啖呵に道化も相槌を打って、飲む酒をいっそうおいしくして楽しみたい、と言っている。ショウガは酒の風味をよくするだけではなく、媚薬でもあると考えられていた。快楽派 vs 石部金吉氏の衝突だが、石部金吉氏一皮むけばたんなる上流指向の俗物で、後にみな座興のさかなにされる。ふんぞりかえろうとしてショウガ役にされるというところか。

68 スイセン NARCISSUS (省略)

69 スキラ ノン-スクリプタ HAREBELL

英名 Harebell, Bluebell, English Bluebell, Wild Hyacinth

和名 スキラ ノン-スクリプタ、ブルーベル

学名 Scilla non-scripta, Endymion non-scripta

ユリ科スキラ（ツルボ）属の球根性多年草。西ヨーロッパの森ややぶに群生する。淡青から紫青色の花を咲かす。現在、Harebell は「イトシャジン」(bluebell of Scotland) を指す場合が多いので混同しやすい。

Arviragus With fairest flowers...

I'll sweeten thy sad grave. Thou shall not lack
The flower that's thy face, pale primrose, nor
The asur'd harebell, like thy veins.

Cymbeline, 4. 2. 222

アーヴィラガス もっとも美しい花で...

悲しいおまえの墓を飾ってやろう。

おまえの顔に似た花、淡い色のサクラ草、

おまえの静脈のように青いブルーベルでな。

ウェールズの山中で、死んだ少年（実は仮死状態にある王女で、話し手の妹）を悼む。野草の花の淡い青色が、これまた色青ざめたサクラ草とともに美「少年」の墓に捧げるにふさわしい。この花は、シェイクスピアの故郷ウォリックシャーの森を詩人の誕生日（4月23日）ごろから美しく飾るという。

70 スゲ SEDGE

英名 Sedge

和名 スゲ（菅）

学名 Carex (属)

カヤツリグサ科の多年草。水辺に自生し、葉は刀剣のように細く先がとがる。この名称に含まれる種類は多いが、昔はスゲに似た葦など水辺の植物一般を指して使われたようだ。

Julia He makes sweet music with th' enamell'd stones,
Giving a gentle kiss to every sedge
He overtaketh in his pilgrimage.

The Two Gentlemen of Verona, 2. 7. 29

ジューリア 川はつややかな石に触れて美しい音楽を奏で、
巡礼の旅で出会うスゲには一本一本にやさしいキスを与える。

『ヴェローナの二紳士』

川の流れを歌ったもので、シェイクスピアの生地を流れるエイヴォン川の描写かと思わせる。だが、これは、邪魔もなく恋人の所へ行く旅を期待をこめて述べたもの。『ヘンリー四世第一部』では、「スゲの茂るセヴァンの川岸」とあって、その数行あとに、「セヴァンの川水はふるえおののくアシの間をおどおどと流れ去った」とあるが、この場合、スゲもアシも特に区別はしてはいないようである。

71 スズカケノキ PLANE

英名 Plane Tree, Common Plane, Oriental Plane

和名 スズカケノキ（篠懸の木,), プラタナス

学名 Platanus orientalis

スズカケノキ科の落葉性高木。高さ30メートルになり、街路樹または庭園樹として利用される。属名はギリシア語の「プラタナス」(広い)にちなみ、葉がカエデの葉に似て幅が広いこと、あるいは枝張りがよいことを表す。和名は球状果が山伏の篠懸衣についている球状の飾りに似ていることから。イギリスにはシェイクスピアが生まれたころ伝わった。日本でよく見られるのは、スズカケノキとアメリカスズカケノキの交配種（モミジバススズカケノキ）で、公害に強い。この種はロンドンのスモッグにもよく耐えて“London Plane”とも呼ばれる。

Jailer's Daughter I have sent him where a cedar,
Higher than all the rest, spreads like a plane.

The Two Noble Kinsmen, 2. 6. 5

獄吏の娘 あの方をレバノンスギがどれよりも高くそびえ,
スズカケノキのように枝を張っている所へお連れしました。
『血縁の二公子』

捕虜になった血縁の二公子の一人に恋をしてしまった獄吏の娘のひとり言。父親の職務に逆らう行為をあえて行わせた恋の力である。雄大なレバノンスギの枝振りをスズカケノキの樹姿で表現しているのは、スズカケノキの下では草が茂ることから、この木が愛情のこもった保護を表すからか。この娘は足鎖を切るヤスリや食べ物ももって行くというが、当の青年貴族は彼を捕虜にした公爵の婚約者の妹に夢中になっている。

72 セイタカセイヨウサクラソウ OXLIP

英名 Oxlip

和名 セイタカセイヨウサクラソウ（背高西洋桜草）、サクラソウ（桜草）

学名 *Primula elatior*

サクラソウ科プリムラ属プリムラ節の多年草。プリムローズ、カウスリップと同属。両者の自然交配種を昔から俗に「オックスリップ」と呼んでいるが、真正の品種はイングランドの東南部に自生する。植物学者ではないシェイクスピアは「真正種」にこだわるとは思われない。そもそも真正種が特定されたのは1841年である。これはカウスリップに似て、花茎の上に数個の黄色の花をつける。香りはあまりない。

Oberon I know a bank where the wild thyme blows,
Where oxlips and the nodding violet grows.

A Midsummer Night's Dream, 2. 1. 250

オベロン 野生のタイムが咲きみだれ、サクラソウが茂り、
スミレが風にうなずいている堤を知っている。

『夏の夜の夢』

妖精の后タイターニアが踊り楽しみ、かつ頽いの場とする所。そこは艶を競うわけではないが、春の花が香しく、甘美に、あるいはつましく咲く。その上を甘い香りのするハニーサックルや野バラが天蓋をつくっているとなれば、豪華なベッドも及ばない最高の天然のしつねである。

73 セイヨウイチイ YEW

英名 Yew, Common Yew. English Yew

和名 セイヨウイチイ（西洋一位）

学名 *Taxus baccata*

ヨーロッパ原産の常緑小高木。寒さに強く、ヨーロッパの代表的庭園樹。古くから死を表し墓地にも多く、暗いイメージをもつ。しかし、寿命の長い常緑樹なので永遠の生命のシンボルともされてきた。イギリスでは弓の材料となった（ヘンリー五世がアジンコートで大勝利をおさめたのはイチイでつくった長弓の使用によるとされる）。日本のイチイは笏としたので、一位の位にちなみ「一位」の字があてられた。なお、イチイの葉や実は有毒なので、『ハムレット』に出る *Hebona* もイチイであるとの説がかつては有力であった。

Clown My shroud of white, struck all with yew.

Twelfth Night, 2. 4. 55

道化 白かたびらにイチイの枝かなし。

『十二夜』

死の象徴としてのイチイ。「恋」に恋して感傷に溺れる公爵の所望で道化が口ずさむ歌である。ジュリエットが葬られている墓のあたりにもイチイの木がある。次のせりふはイチイが弓の材料となったことを示す。

Scroop Thy very beadsmen learn to bend their bows
Of double-fatal yew against thy state.

Richard II, 3. 2. 117

スクループ 陛下のために祈るべき役僧たちさえ

二重にいまわしいイチイの弓を陛下にたいして引こうとしています。

『リチャード二世』

「二重にいまわしい」のは、イチイの葉や種が有毒であり、その木が殺戮の道具である弓となるからである。

74 セイヨウオダマキ COLUMBINE (省略)

75 セイヨウカジカエデ SYCAMORE

英名 Sycamore, Sycamore Maple, False Plane

和名 セイヨウカジカエデ (西洋楓楓)

学名 *Acer pseudoplatanus*

カエデ科の落葉高木。中世にヨーロッパ大陸からイギリスに渡来したが、イギリスの風土になじんでその一部となった。成長が早く、広い葉で木陰をつくるので、庭園樹、街路樹に利用される。また、材質が堅く、古代ローマでは槍の材料となったが、イギリスでは木皿やコップなどがつくられた。

Benvolio Where, underneath the grove of sycamore
That westward rooteth from this city side,
So early walking did I see your son.

Romeo and Juliet, 1. 1. 121

ベンヴォーリオ 市の西はずれにあるカエデの森の木陰を、
そんなに朝早いのに、ご子息が歩いているのを見かけました。

『ロミオとジュリエット』

帰化植物ながら自然の森をつくったカエデは、深い木陰と過去の暗い歴史の連想からか、メランコリックな感じをかもし出す。その森を、かなえられぬ恋に悶々と過ごすロミオが悄然と歩む。デズデモーナが口ずさむ「柳の歌」でも、乙女がため息をつくのはカエデの木陰である(『オセロー』)。サンザシとともに五月祭を飾った豊饒の樹木カエデは悲しみの木にもなる。

76 セイヨウカボチャ PUMPTION

英名 Pumpkin, Squash

和名 セイヨウカボチャ(西洋南瓜), クリカボチャ(栗南瓜)

学名 Cucurbita maxima

ウリ科の一年生果菜。南アメリカ、中央アメリカの高原地帯を原産地とする。イギリスではシェイクスピアの時代にすでに栽培されていたようだが、当時、Pumpion, Pumpkin はカボチャだけでなく、ヒョウタン、キュウリ、メロンなども指した。日本には明治初期にアメリカから導入されたが、現在ニホンカボチャに代わって生産の主流を占めている。

Mrs. Ford We'll use this unwholesome humidity, this gross wat'ry pum-pion. We'll teach him to know turtles from jays.

The Merry Wives of Windsor, 3. 3. 41

フォード夫人 あのきたない水ぶくれ、げすの水っぽい南瓜野郎をこらしめてやらなくちゃ。山鳩とカケスの区別を教えてやりましょうよ。

『ウィンザーの陽気な女房たち』

奥さんたち二人が自分に気があると思い込んだデブ騎士フォールスタッフ。彼から同文のラブレターをもらった二人が力をあわせて好色騎士をこらしめようとする場面。カボチャは重要な菜果であったようだが、その巨大な姿は太ってみにくい男をののしるのにピタリである。さらに、姿形だけでなく、カボチャは後に「弱虫のバカ」の意味も付加されるが、この場のフォールスタッフにふさわしい。なお、「山鳩」は忠実な夫婦愛(日本のオンドリに当たる)を、「カケス」はその羽根がけばけばしいので厚化粧の女、いかがわしい女を意味する。

77 セイヨウカリン MEDLAR

英名 Medlar

和名 セイヨウカリン（西洋花梨），メドラー

学名 *Mespilus germanica*

バラ科の落葉小高木。庭園木あるいは果樹として利用される。花は白か淡紅色。実は渋くて生食に適しないが、ジャムやゼリーの原料にされる。昔は薬効があるということで、医師であった使徒ルカの象徴ともなった。日本には明治時代に入ったが、普及はしていない。

Rosalind You'll be rotten ere you be half ripe, and that's the right virtue of the medlar.

As You Like It, 3. 2. 120

ロザリンド ろくに熟しないうちに腐ってしまうお前はまさにカリンの性質。

『お気に召すまま』

メドラーは渋くて食べられないが、樹上で完熟し腐りかけると甘酸味が増して味がよくなり、「腐らなければ熟さない」といわれる。ロザリンドの渋いコメントはメドラーのこの特徴をとらえてなされたもの。さらに、メドラーには「おせっかいやき」の意味 (medlar=medller)もあるから、ロザリンドの恋心にくちばしをいれる道化のタッチストーンにたいする反発の渋みは一味強くなる。なお、セイヨウカリンの実は末端が熟するとヘソのように開くので卑猥な連想もあり (『ロミオとジュリエット』)，娼婦の代名詞ともなる (『尺には尺を』)。

78 セイヨウキヅタ IVY

英名 Ivy

和名 セイヨウキヅタ（西洋木薦），イングリッシュ・アイビー，アイビー

学名 *Hedera helix*

ウコギ科のつる性木本。高さ30メートルに達する。日本には明治末に渡来し、育てやすい観葉植物としておなじみ。現在、園芸品種が約500種あるとされる。

Titania The female ivy so

Enrings the barky fingers of the elm.

A Midsummer Night's Dream, 4. 1. 43

タイターニア 女ズタはニレの木の荒々しい枝にまつわりつくのよ。

『夏の夜の夢』

ほれ薬を塗られたタイターニアが機織り職人のボトムに夢中になって、ツタのようにからみ

つく。ツタは女性を意味し、また、愛情も表す。アイビーをブドウのツタに変えただけの、似たような表現が『間違いの喜劇』にもある（オウシュウニレの項参照）。しかし、ツタは強い植物で、これにからまれた樹木は枯死する場合もある。『あらし』では成長を助けた木の樹液を吸って滅ぼす、恩を仇で返したよこしまな弟のたとえとなる。

79 セイヨウサンザシ HAWTHORN (省略)

80 セイヨウシナノキ LINE

英名 Lime, European Linden

和名 セイヨウシナノキ (西洋科木), セイヨウボダイジュ (西洋菩提樹), ライム

学名 *Tilia vulgaris*

シナノキ科の落葉高木。幹は直立し、葉は美しく、花は香りがよい。成長も早く、古くから街路、公園などに植えられた。シェイクスピアの教会堂（ホーリー・トリニティ教会）にも美しいシナノキの長い並木が導く。北欧では、イギリスにおけるオークに似て、伝承伝説が多い。植物学者リンネの姓もこの木の名にちなむ。

Ariel The line-grove which weather-fends your cell.

The Tempest, 5. 1. 10

エアリエル 岩屋の風を防ぐシナノキの森。

『あらし』

シナノキが古くから建物の防風用にも植えられていた事実をしのばせる描写である。プロスペローが漂着した孤島の緑。

81 セイヨウスグリ GOOSEBERRY

英名 Gooseberry, European Gooseberry

和名 セイヨウスグリ (西洋酸塊), ヨーロッパスグリ (ヨーロッパ酸塊)

学名 *Ribes grossularia*

ユキノシタ科の落葉低木。アカフサスグリと同属で、ヨーロッパ系栽培スグリの総称。実はヨーロッパでは古くから親しまれ、生食あるいはジャムや果実酒に利用してきた。

Falstaff All the other gifts appertinent to man, as the malice of this age shapes them, are not worth a gooseberry.

2 Henry IV, 1. 2. 173

フォルスタッフ このひどい世の中、人間どんな才能に恵まれていても、スグリ

の実一つにも値しない。

『ヘンリー四世 第二部』

スグリはヨーロッパでは親しまれてきた木の実だが、それだけに特に価値あるものとは見られなかったようだ。イギリスのマーケットで、珍しく思い買って試みてみたのは、酸っぱくてまずく、とても食べられなかった。フォルスタッフはありもしない（？）自分の才能が正当に評価されていないと嘆いて見せているが、その言い回しは舌先三寸の巧味。

82 セイヨウスモモ PLUM

英名 Plum, European Plum

和名 セイヨウスモモ（西洋李）、プラム

学名 *Prunus domestica*

バラ科の落葉性中高木。アーモンドと近縁。実は生食されるが、果実酒やジャムなどの原料にもなる。ブルーンは、その乾果用品種および乾果。改良種がインシチアスモモ。日本へは明治初期にもたらされたが、多湿の風土に適せず普及しなかった。

The mellow plum doth fall, the green sticks fast,
Or being early pluck'd, is sour to taste.

Venus and Adonis, 527

熟したプラムは落ちるが、緑の実は枝について離れない、
時が来ぬうちに摘んだら、口に酸っぱい。

『ヴィーナスとアドニス』

愛の女神ヴィーナスの求愛に美少年アドニスは冷たい。秘術をつくす執拗な求愛に時期尚早を理由に断っているが、そのメタファーが未熟のプラムである。しかし、愛欲に燃えるヴィーナスには、ウブのままで完熟しているように見える少年がたまらない。プラムは豊饒を象徴するフルーツでもある。アドニスの拒絶の言は女神の欲望をますますかき立てる。彼女は儀礼的なあいさつの機会をとらえて、少年を抱擁し、熱いキスの雨を降らせる。

83 セイヨウトネリコ ASH

英名 Ash, European Ash

和名 セイヨウトネリコ（西洋欅）

学名 *Fraxinus excelsior*

モクセイ科の落葉高木。ヨーロッパ最大級の高木で、高さ40メートルに達する。材質は堅く、弾力性があり、建築、家具や道具類に利用された。有用性ではオークに一目おくが、樹姿は優

美で「森のヴィーナス」とも呼ばれる。

Aufidius Let me twine
Mine arms about that body, where against
My grained ash an hundred times hath broke,
And scarr'd the moon with splinters.

Coriolanus, 4. 5. 108

オーフィディアス 抱かせてくれ
その体をおれの腕に。おまえの体は
鍛えぬいたおれの投げ槍を百度もはね返して、
その破片は月の面を傷つけたものだ。

『コリオレーナス』

銃火器が発明されるまで、トネリコは槍や弓など武器の材料にもなった。材質が強靭だからだが、この木がウラノスの去勢された男根の血から芽を出したとする神話とも無縁ではあるまい。男根は槍であり、太陽光線を表すからである。この木は、槍にかけては並びなき軍神アレス（マルス）にも捧げられている。トネリコは昔、「農夫の木」ともいわれるほど農具の材料となり、神話や伝説・俗信の木であったが、シェイクスピアが言及しているのはこの箇所のみである。

槍をはね返す強靭な肉体をもつと称賛されるローマの武将コリオレーナスであるが、勇将の心は盾よりも堅い。この英雄は、他人を寄せつけない、不毛の孤立を選んだかたくなな心の持ち主である。

84 セイヨウナシ PEAR

英名 Pear, Common Pear

和名 セイヨウナシ（西洋梨）

学名 Pyrus communis

バラ科の落葉高木。果実は倒円錐形が多い。古代ギリシアより栽培され、イギリスにはローマ人がもたらしたようだ。

Falstaff I warrant they would whip me with their fine wits till I were as
crestfall'n as a dried pear.

The Merry Wives of Windsor, 4. 5. 100

フォールスタッフ きっと彼らの知恵の鞭でたたきのめされて、おれは
しなびたナシみたいにしょんぼりするだろう。

『ウィンザーの陽気な女房たち』

「ナシの後にはワインか坊さん」とシェイクスピアのころにはいわれ、ナシを食べてワインを飲まなければ命が危ない、とされていた。ナシが危険を冒しても食べるに足る果実と見られていたことを物語ると思うが（しかし「ナシほどの価値もない」はもっと古い）、シェイクスピアはその花の美しさも、実のおいしさも文字には残していない。（セイヨウカリンの項参照）。

85 セイヨウニワトコ ELDER

英名 Elder, European Elder

和名 セイヨウニワトコ（西洋庭常・接骨木）

学名 *Sambucus nigra*

スイカズラ科。落葉性の低木または小高木。日本のニワトコ（ソクズ）の葉や根がリューマチや骨折の治療に用いられる以上に、セイヨウニワトコは「田舎の薬箱」といわれるほど万病に効く薬効があるとされた。

Host What says my Aesculapius? my Galien? my heart of elder?

The Merry Wives of Windsor, 2. 3. 29

主人 どうですかね、医学の神様イースキュレイピアスさん、天下の名医ゲイレンさん、ニワトコ先生？

『ウィンザーの陽気な女房たち』

ニワトコは民間伝承の万病の薬だが、その髓は柔らかく、容易に空洞化できる。おもちゃの鉄砲にもなった（『ヘンリー五世』）。したがって、「ニワトコの心」とは空っぽの心（心臓）、つまり臆病者のことである。フランスの医師カイアス先生、酒場の主人に嘲弄される巻である。

86 セイヨウハシバミ HAZEL

英名 Hazel, European Hazel, Filbert

和名 セイヨウハシバミ（西洋榛）

学名 *Corylus avellana*

カバノキ科の落葉低木。実はヘーゼルナッツとして知られ、生食、炒食され、また菓子の原料となる。1989年、テムズ川南岸の発掘作業で、考古学者たちはヘーゼルナッツの殻が大量に混じった土を見つけたが、これは、シェイクスピアの劇場グローブ座の遺跡発見を意味した。当時の観客がポップコーンのようにヘーゼルナッツを食べていたことはよく知られている。

Petruchio Kate like the hazel-twigs

Is straight and slender, and as brown in hue

As hazel-nuts, and sweeter than the kernels.

ペトルーチオ ケイトはハシバミの枝のように
 まっすぐで、すらっとしている。その肌もハシバミの実の色,
 味はもっとおいしい。

『じゃじゃ馬ならし』

豪放者による強引なじゃじゃ馬求愛の弁。ほめているのか、くさしているのか。「まっすぐで、すらっとしている」容姿は端麗だが、なぞえられるハシバミの枝は子どもを罰する鞭として使われたもので、まさに乱暴をはたらくじゃじゃ馬のシンボルそのもの。しかし、古代ローマでは平和と幸福をもたらすとされた木であるのも事実。ハシバミの実は万人の好物であったが、その茶褐色はけっして美人の肌色ではない。しかし、ハシバミの価値はその色にあるのではなく、味にこそある。ペトルーチオの攬乱作戦の一環だが、じゃじゃ馬カタリーナの表に現れた欠陥と秘められた価値がハシバミには見え隠れする。シェイクスピアが終生抱いていた関心——外観と内実の問題——がここにも見えるといえようか。

87 セイヨウヒイラギ HOLLY (省略)

88 セイヨウヒルガオ WOODBINE

英名 Bindweed, Small Bindweed

和名 セイヨウヒルガオ (西洋昼顔)

学名 Convolvulus arvensis

ヒルガオ科。ヨーロッパからアジアにかけて広く分布するつる性の多年草で、アサガオのように細長い茎で他物に巻きつく。

『夏の夜の夢』(4.1.42) の “woodbine” が何を表すか定説はない。この語はふつう「ニオイニンドウ」を意味するが、ここでは「セイヨウヒルガオ」のことであるとする解釈に従う。引用はニオイニンドウの項参照。

89 セイヨウミザクラ CHERRY

英名 Cherry, Sweet Cherry

和名 セイヨウミザクラ (西洋実桜) (の実), 桜桃 (の実)

学名 Prunus avium

バラ科の落葉高木。生食および加工用の栽培種。シェイクスピアの “cherry” はすべて果実、すなわちサクランボである。イギリスへはローマ人が伝えたとされる。

Demetrius O, how ripe in show

Thy lips, those kissing cherries, tempting grow!

A Midsummer Night's Dream, 3. 2. 140

ディメートリアス　君の唇は、口づけしあうサクランボ，
ふくよかに熟してひとを唆す。

『夏の夜の夢』

サクランボは赤くきれいな唇のメタファー。熟したサクランボの抗しがたい魅惑をうたった詩歌はシェイクスピア以外にも少なくない。

90 セイヨウヤマハッカ BALM

英名 Bee Balm, Lemon Balm, Sweet Balm

和名 セイヨウヤマハッカ（西洋山薄荷），レモンバーム

学名 *Melissa officinalis*

シソ科の芳香性多年草。レモンの香りのする南ヨーロッパ原産のハーブであるが、耐寒性があり、高温多湿にも強く、栽培容易。

Quickly The several chairs of order look you scour
With juice of balm and every precious flow'r.

The Merry Wives of Windsor, 5. 5. 62

クイックリー ガーター勲爵士のいすを清めてくれ
レモンバームと幸ある花の香水で。

『ウィンザーの陽気な女房たち』

属名「メリッサ」は蜜蜂でゼウスを育てたギリシア神話の女性名で、このハーブが古くから蜜源植物であることが示す。また、いい香りだけでなく、大昔から解毒、鎮痛などの薬効でも知られてきた薬草だから、清めに使うのにふさわしい。シェイクスピアで，“balm”がレモンバームを指すのはこれだけで、他はすべてメッカバルサムなどの没薬樹から採れる芳香性含油樹脂（バルサム）である。このバームは、国王の即位戴冠式の聖油（『リチャード二世』）、癒しの薬油（『マクベス』）などとして現れる。

91 センナ CYME (SENNNA)

英名 Senna, Alexandrian Senna

和名 センナ

学名 *Cassia senna*

マメ科の薬用低木。アフリカ原産で、アレキサンドリアから積出された。果実・葉を健胃剤・

下剤とする。

Macbeth What rhubarb, cyme, or what purgative drug,
Would scour these English hence?

Macbeth, 5. 3. 55

マクベス 大黄でもセンナでも、何でもよい、
この国からイングランド軍を洗い流す下剤はないのか？

『マクベス』

追いつめられたマクベスの絶望的な修辞的疑問。大黄もセンナも昔から下剤として有名だが、イングランド軍を洗い流す万策は尽きている。イングランド軍は、王国を盗み取ったマクベス打倒のため、正当な後継者の援軍として攻めてきているのだ。下剤をかけられるのは当のマクベスなのである。

92 センノウ CROW-FLOWER

英名 Ragged Robin, Cuckoo Flower

和名 センノウ（仙翁）

学名 *Lychnis flos-cuculi* (*Coronaria flos-cuculi*)

ナデシコ科センノウ属の多年草。湿り気の多い土地を好み、5~8月薄い紫ピンクまたは白色の花を咲かす。アーデン版『ハムレット』の編者ジェンキンズは、“Crow-flower”をセンノウであるとし、「落胆」を表すと解釈している。新ケンブリッジ、オックスフォード版もこれを引いている。引用はキンボウゲの項参照。

93 ソラマメ BEAN

英名 Bean, Broad Bean, English Bean

和名 ソラマメ（蚕豆、空豆）

学名 *Vicia faba*

マメ科の一、二年生作物。新石器時代の後期に近東で栽培が始まり、鉄器時代にはイギリスにも伝播していたようである。タンパク資源として重要な食料だが、イギリスでは馬の飼料にもなって軽蔑的になってしまった。

1 Carrier Peas and beans are as dank here as a dog, and that is the next way
to give poor jades the borts.

I Henry IV, 2. 1. 8

人夫 1 エンドウもソラマメもべつとりと黴だらけだ。あんなもん馬に食わしちゃ

すぐ回虫がわくに決まってらあ。

『ヘンリー四世 第一部』

今日 “bean” は主に “common bean” (インゲンマメ) を指すが、シェイクスピアのマメはソラマメのようだ。

94 ダイオウ RHUBARB

英名 Rhubarb, Turkey Rhubarb

和名 ダイオウ (大黄)

学名 *Rheum palmatum*

タデ科の多年草。チベット、中国南部の原産で、下剤に使用された。シェイクスピアはこの薬草の実物は見る機会はなかったはずだが、食用大黄 (garden rhubarb) は十六世紀にイギリスに入っている。引用はセンナの項参照。

95 ダイコン RADISH

英名 Radish

和名 ダイコン (大根)

学名 *Raphanus sativus*

アブラナ科の野菜。ヨーロッパからアジアにかけて分布している。イギリスには古代ローマ人が導入し、アングロ・サクソンの文献に現れる。西洋の大根は今日は小さくかわいいが、昔は蛇を殺すのに使えるほどの大根もあったようだ。

Falstaff If I fought not with fifty of them, I am a bunch of radish.

I Henry IV, 2. 4. 185

フォールスタッフ おれはたしかに五十人を相手に戦ったんだ。それが嘘ならお
れは一束なんぼの大根だ。

『ヘンリー四世 第一部』

フォールスタッフ独特のウソ八百。主張の真実性を強調するのに大根を持ち出しているが、
当時大根はすでにありふれた野菜になっていた。また、大根を食べるとやせるともいわれていて、
痩身の意にも用いられたようだ。肥満男の強調表現としてピタリ。また、「大根騎士」としての
実体をすでに「白状」していると、とれないこともない。

96 タイム THYME

英名 Thyme, Wild Thyme

和名 タイム, ヨウシュイブキジャコウソウ (洋種伊吹麝香草)

学名 *Thymus serpyllum*

シソ科の矮性低木。ヨーロッパに広く分布するハーブ。高さ10~15センチ。ふれると香気がだだよう。甘い香りと花蜜がミツバチを呼ぶ。古代ギリシアでは頭脳を活性化し、また回春の薬効もあるとされた。引用はセイタカセイヨウサクラソウの項参照。

97 タマネギ ONION

英名 Onion

和名 タマネギ (玉葱)

学名 *Allium cepa*

ユリ科ネギ属。古代エジプトで栽培されて以来、世界の重要な野菜。ヨーロッパには十六世紀に広まった。

Bottom And, most dear actors, eat no onions nor garlic, for we are to utter sweet breath.

A Midsummer Night's Dream, 4. 2. 42

ボットム それから、親愛なる役者諸君、タマネギを食ってはいかんぞ、ニンニクもだめだ。甘い息を吐かねばいけないからな。

『夏の夜の夢』

素人芝居の準備にはりきる職人ボトム。御前上演でしかるべき褒美も期待できる。好物のタマネギも遠慮して吐くはずの「甘い息」の出来具合はいかに？

98 チョウジ CLOVE

英名 Clove, Clove Tree

和名 チョウジ (丁子), クローブ

学名 *Syzygium aromaticum*

フトモモ科の熱帯常緑高木。蕾を乾燥させた香料を「クローブ」、「丁子」または「丁香」と呼び、生薬、スパイスとして知られる。香辛料貿易のきっかけとなったスパイスである。ヨーロッパでその利用が多くなったのは中世から。

Berowne A lemon.

Longaville Stuck with cloves.

Dumaine No, cloven.

Love's Labor's Lost, 5. 2. 648

ビルーン レモンだ。

ロンガヴィル クローブを刺して。

デュメーン いや、ブロークンだ。

『恋の骨折損』

気取り屋がギリシアの英雄に扮して見栄を切ると、観客席の若い貴族たちがとばす野次。ビルーンとロンガヴィルの野次をつなぐと「クローブを刺したレモン」になる。これはヘンリー八世のころから広まったフルーツ・ポマンダーを意味するようだ。レモンの一面に釘形のになっているスパイスであるクローブを刺して作る。もと、金や銀の球形の容器に香料を入れて、そのケースや香料をポマンダーと呼んでいたが、容器を果物にしたのがフルーツ・ポマンダーである。お守り兼惡疫よけ兼香りの装身具や置物として珍重した。フルーツ・ポマンダーは酒には触れないように容器につるしておくと、酒の風味をよくするともいわれた。いづれにしても、大仰なせりふにたいして、レモンもクローブも貴族たちにとっては平凡な品物で、この野次は、自己陶酔的な英雄像をいっぺんにぶち壊す。なお、英語の *cloven* は「縦に割れた」という意味もあるので、割れたひづめ（悪魔）、さらに、解剖学的な連想で「レモン」と“leman”（愛人）の語呂合わせにつなげる解釈もある。セイヨウオダマキの項参照。

99 ツゲ BOX-TREE

英名 Box, Common Box

和名 ツゲ（黄楊、柘植）

学名 *Buxus sempervirens*

ツゲ科の常緑小低木。イギリスにも自生し、造園樹として人気があり生垣やトピアリー（装飾的な刈り込み）に利用される。材質が堅く、クシや木版用材なども作られるが、昔は「箱（ボックス）」の材料となり、この植物名が製品である「箱」を意味するようになった。

Maria Get ye all three into the box-tree; Malvolio's coming down this walk.

Twelfth Night, 2. 5. 15

マライア さ、あんたがた三人ともツゲの木の陰にかくれて。マルヴォーリオがこちらへやって来る。

『十二夜』

うぬぼれた執事のマルヴォーリオに偽のラブレターを拾わすシーン。まんまと罠にかかった威張りやが悦に入るアホ面を、ツゲの陰から堪能する仕掛けである。観客はこの一種の劇中劇を楽しむ。

100 デューベリー DEWBERRY

英名 Dewberry, European Dewberry

和名 デューベリー

学名 Rubus caesius

バラ科キイチゴ属の落葉低木。ブラックベリーと似ているが、実には紫色の果粉がつき風味もまさる。

Titania Feed him with apricocks and dewberries.

A Midsummer Night's Dream, 3. 1. 166

タイターニア お食事にはアンズやデューベリーを。

『夏の夜の夢』

妖精の后がボトムをもてなすごちそうのメニューの一部である。デューベリーはブラックベリーと区別しにくいほど類似しているといわれるが、シェイクスピアは前者を「ありふれて価値がないもの」の意に使い、後者はごちそうにしている。

101 ドクニンジン HEMLOCK

英名 Hemlock, Poison Hemlock

和名 ドクニンジン（毒人参）

学名 Conium maculatum

セリ科の有毒な一、二年草。不快な臭みがあり、ドクゼリに次ぐ有毒植物として知られる。ソクラテスが処刑されたときに使われた毒薬はこの植物の浸出液であるといわれる。なお、“kecksies”（『ヘンリー五世』）も、異論はあるが、一般にドクニンジンであるとされる。

3 Witch Root of hemlock digg'd i' th' dark

Liver of blaspheming Jew.

Macbeth, 4. 1. 25

第三の魔女 閻夜に掘った毒人参の根

神をののしるユダヤ人の肝。

『マクベス』

魔女の大釜でごった煮される材料に毒人参の根がある。しかも、闇夜に掘ったものと限定しているが、それは闇夜に掘れば効力が強いと信じられていたからである。三人の魔女それぞれが列挙する材料のひとつひとつが呪文となって暗く汚い世界をつくるが、その世界はマクベスの内面世界である。第三の魔女の呪文はこう続く——山羊の胆汁、月食の夜切り取ったイチイ

の小枝、トルコ人の鼻に韃靼人の唇、売女がどぶに産み落とし絞め殺した赤子の指…。

102 ドクムギ DARNEL

英名 Darnel

和名 ドクムギ（毒麦）

学名 *Lolium temulentum*

イネ科の一年草。全体がコムギに似ているが、より細い雑草。この雑草自体には毒はないが、有毒物を出す菌が寄生しやすい。シェイクスピアのころは類似の雑草一般を指して使われていた。ヨーロッパ原産だが、日本にも帰化している。

Cordelia As mad as the vex'd sea, singing aloud,
Crown'd with rank femiter and furrow-weeds,
With hardocks, hemlock, nettles, cuckoo-flow'rs,
Darnel, and all the idle weeds that grow
In our sustaining corn.

King Lear, 4. 4. 5

コーディーリア 荒海のように荒れ狂い

大声で歌い、頭にはのび放題のカラクサケマンや畠の雑草、

ゴボウ、ドクニンジン、イラクサ、ハナタネツケバナ、

ドクムギ、そして命を支えるコムギ畠にはびこる無益な雑草の数々。

『リア王』

狂乱したリアの雑草の冠。農民がきらった雑草であるが、そのなかにドクムギもある。ジェラードは、ドクムギが混じったものを飲食すると酔ったようになり、視力も衰えると述べている。この植物には麻薬効果もあるとされた。カラクサケマンは憂鬱症、ゴボウはるいれき (king's evil) や蛇・狂犬の咬み傷、イラクサは浄血、ハナタネツケバナは脳障害に効く、とされていた。ドクニンジンは文字どおり有毒であり、発狂させる力もあるとされていた。一見、とりとめのない有害な雑草のいろいろであるが、リアが、苦難と狂気のプロセスをへて真実が見えるようになる作品のアイロニーと無縁ではないように思われる。リアの雑草の冠は、狂気を表すだけでなく、王冠にまさる荆冠となる。救いに通ずる殉教の荆冠である。

103 ナデシコ PINK

英名 Pink, Garden Pink, Maiden Pink

和名 ナデシコ（撫子）、タッタナデシコ（竜田撫子）

学名 *Dianthus plumarius*

ナデシコ科の多年草。カーネーションと同属。花には香りがあり、その色は白から濃紫まであるが淡紅色が多い。色彩としての「ピンク」はこの花の色に由来する（逆ではない）。

Mercutio Nay, I am the very pink of courtesy.

Romeo Pink for flower.

Romeo and Juliet, 2. 4. 57, 58

マキューシオ そうさ、おれは礼節の花（ピンク）だ。

ロミオ 花は撫子（ピンク）。

ロミオと友人のだじゅれの応酬。「礼節の花（ピンク）」の「ピンク」とは「精華」という意味である。片思いでふさぎこんでいたロミオは、ジュリエットに出会って本来の才氣煥発の明るい青年になる。その顔色やまさに青春のピンクー淡紅色か。

104 ニオイスミレ VIOLET (省略)

105 ニオイニンドウ HONEYSUCKLE, WOODBINE (省略)

106 ニガヨモギ WORMWOOD

英名 Common Wormwood, Absinthe

和名 アブント, ニガヨモギ（苦蓬）（通称）

学名 Artemisia absinthium

キク科の多年草。芳香性と苦味の強いハーブで、黄色の花が7~10月に咲く。日本には明治初期に入ったが、「ニガヨモギ」の名称は、『草木図説』から誤ってつけたとされる。原子力発電所の事故があったチェルノブイリは、ロシア語でニガヨモギを意味するそうだが、あまりにも苦い運命の地となってしまった。

Thy sug'red tongue to bitter wormwood taste.

The Rape of Lucrece, 893

おまえの砂糖の味はニガヨモギの味に変わる。

『ルークリースの凌辱』

犯されたローマの貞女ルーカリースが口にする蔑みの一言。その前には、蜂蜜は胆汁に、喜びは悲しみに、樂しみは恥に、宴は断食に、と人生のよきものが、それぞれ、対照的な悪いものに逆転すると言っている。ジュリエットの乳母は乳離れにこの苦い薬草を使っている。

107 ニクズク NUTMEG

英名 Nutmeg, Common Nutmeg

和名 ニクズク（肉豆蔻），ナツメグ

学名 *Myristica officinalis*

ニクズク科の常緑高木。モルッカ諸島原産。一年中花と実をつける。その種子中の仁がナツメグで、芳香があり香料、薬用となる。スパイスとして肉料理やドーナツに利用される。

Clown I must have... nutmegs, seven.

The Winter's Tale, 4. 3. 46

道化 ニクズクが七つ... 買うんだな。

『冬物語』

羊の毛刈り祭りに必要な買い物のリストにニクズクが入っている。ちなみに、ほかの品物を挙げておく——砂糖、干しブドウ、米、ショウガ、スモモ。シェイクスピアのニクズクはすべて木ではなくて、実である。

108 ニラネギ LEEK

英名 Leek

和名 ニラネギ（韭葱），リーキ

学名 *Allium porrum*

ユリ科ネギ属。タマネギ、ニンニクと類縁。多年草であるが一年草として栽培する。古代エジプト、ローマの昔から栽培されている。1911年までウェールズの国章であった。ウェールズの将校の次のせりふに、ウェールズ人がニラネギを誇りにしている様子がうかがえる。

Fluellen If your majesty is rememb'red of it, the Welshmen did good service in a garden where leeks did grow, wearing leeks in their Monmouth caps, which, your Majesty know, to this hour is an honorable badge of the service; and I do believe your Majesty takes no scorn to wear the leek upon Saint Tavy's day.

Henry V, 4. 7. 99, 103

フルーエリン 陛下もご記憶と存じますが、ウェールズ人はニラネギをつけたマンモス帽をかぶって、ニラネギ畠で勳功をたてました。陛下もご存じのように、今日にいたるまで、ニラネギはその時の手柄のしるしとなっています。陛下も聖デーヴィッドの日には躊躇されることなくニラネギをつけられること信じています。

『ヘンリー五世』

語り手はイングランド王に従ってフランスに進攻したウェールズ人将校。ウェールズの国章ニラネギが誇り。

109 ニワシロユリ LILY (省略)

110 ニンジン CARET

英名 Carrot

和名 ニンジン (人参)

学名 *Daucus carota*

セリ科の一、二年草の野菜。イギリスにはエリザベスの時代に改良された品種が大陸から入った。

Evans Remember, William, locative is *caret*.

Quickly And that's a good root.

The Merry Wives of Windsor, 4. 1. 53

エヴァンズ 覚えておきなさい、ウィリアム。呼格は「カレット」だ。

クイックリー キャロットっていいものね。

『ウィンザーの陽気な女房たち』

かみ合わないラテン語チソ文法問答。「カレット」なる文法用語が「キャロット」と誤解される。しかし、「人参 (キャロット)」が意味するのは野菜だけではなく、スラングではその形状から人体の一部も意味した。エヴァンズ先生のラテン語もいいかげんのようだが、クイックリー女の早い連想も彼女の性行を物語るか。

(未完)

(原稿受理1994年8月31日)